

(一社)日本エネルギー学会
第13回バイオマス科学会議 開催案内
—開催のお知らせと研究発表・企業展示募集—

主催：日本エネルギー学会 バイオマス部会

協賛：アルコール協会，エネルギー・資源学会，化学工学会，紙パルプ技術協会，環境経済・政策学会，触媒学会，
(予定) 新エネルギー財団，森林バイオマス利用学会，森林利用学会，石油学会，日本ガス協会，日本機械学会，
日本下水道協会，日本森林学会，日本太陽エネルギー学会，日本木材加工技術協会，日本木材学会，
日本有機資源協会，農業農村工学会，バイオインダストリー協会，バイオマス利用研究会，廃棄物資源循環学会，
木質バイオマス利用研究会

後援：東北大学大学院工学研究科

2015年末に開催された気候変動枠組条約第21回締結国会議(COP21)では、2020年以降の温暖化対策の国際枠組みである「パリ協定」が採択され、産業革命以前からの世界の平均気温の上昇を2度よりも十分低く保つとともに、これを1.5度に制限する努力を追求することが求められています。我が国でも、2030年までに2013年度比で温室効果ガス排出量を26%削減することが目標として掲げられ、バイオマスのエネルギー、化学品原料、素材としての利用拡大が期待されます。

第13回バイオマス科学会議は、環境、経済、社会に貢献できるバイオマス利活用の推進、今後導入すべき技術やシステムは何か、また、その社会実装に向けて解決すべき課題について、大いに議論を深める場になればと考えております。バイオマス科学会議は、バイオマスに関する総合科学会議です。工学、農学、環境学、経済学、エネルギー、材料など専門、分野問わず、多数の発表、ご参加をいただきたくご案内いたします。企業展示も行いますので、どうぞお問い合わせ下さい。

●日時：2018年1月17日(水)、18(木)、テクニカルツアー19日(金)

●会場：東北大学・青葉山東キャンパス(工学部中央棟大講義室を予定)
(仙台市地下鉄東西線 青葉山駅下車)
※アクセス→<http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus>

●懇親会：2018年1月17日(水)夕方 東北大学・青葉山東キャンパス内を予定

●参加費：

参加区分		会員 (不課税)	シニア会員 学生会員 (不課税)	協賛団体会員 バイオマス部会員** (消費税込)	非会員 (消費税込)	非会員学生 (消費税込)
参加費	早期割引*(11月30日まで)	10,000円	7,000円	12,000円	15,000円	7,000円
	通常	12,000円	9,000円	14,000円	17,000円	9,000円

*早期割引は11月30日(木)までにホームページより参加申込みをし、12月20日(水)までにコンビニ支払いが可能な方に適用されます。12月20日(水)までに支払いが確認できない方は、早期割引が無効となります。また、請求書が必要な方は、通常参加費となります。

**なおバイオマス部会にはホームページより無料でご入会いただけます(<http://www.jie.or.jp/biomass/join.html>)。

●懇親会参加費：一般6,000円(消費税込)、シニア会員・学生3,000円(消費税込)

●会議ホームページ：<http://www.jie.or.jp/2018/bio/index.html>

●研究発表募集要領

◇発表分野：バイオマスの利活用に関するもの。

1. バイオマス資源(ポテンシャル、エネルギー作物、林業・農業機械、伐倒・収集、海外資源等)
2. バイオマスエネルギー利用Ⅰ(発電、燃焼、炭化、熱分解、ガス化、ペレット、ボイラー等)
3. バイオマスエネルギー利用Ⅱ(液化、藻類、バイオディーゼル等)
4. バイオマスリファイナリーⅠ(前処理、糖化、発酵、FT合成、触媒変換、バイオマス変換プロセス等)
5. バイオマスリファイナリーⅡ(ケミカル、マテリアル、セルロースナノファイバー、リグニン、糖質等)
6. バイオマス実用化(プラント、実施事例、海外展開等)
7. バイオマス導入・システム(LCA、利活用シミュレーション、環境経済、政策、合意形成教育等)

◇発表形式：口頭（講演10分・質疑3分を予定）またはポスター（アピールタイム45秒、発表60～80分程度を予定）。

【口頭発表】

1セッション5件の口頭発表の後、発表者5名には、壇上にて当該分野における課題などを約25分総合討論していただきます。

【ポスター発表】

パワーポイントスライド1枚(事前提出)を用いて、45秒程度で内容を説明する「アピールタイム」を設けます(発表件数によっては中止の可能性あり)。ポスターパネルのサイズは後日お知らせします。

※最終的に口頭またはポスター発表の区分は実行委員会にて決定致します。口頭発表者数には限りがありますこと、ご了承下さい。

◇発表者資格：日本エネルギー学会の会員またはバイオマス部会員

※正会員の資格で発表される方は、発表申込時に入会していること、今年度の会費の納入が完了していることが要件です。会費未納の場合、会員として発表できませんので、ご注意ください。

◇発表申込：2017年10月6日(金)までにオンライン申込して下さい。

オンライン申込サイト< <http://www.jie.or.jp/2018/bio/index.html> >

◇発表論文の提出（発表者全員）

締切：2017年11月24日(金)

論文作成要領：< http://www.jie.or.jp/youshi_syoshiki_bio.htm >をご参照下さい。

- ・発表論文をPDFファイルに変換し、下記電子メールアドレスまで送付して下さい。
- ・講演No.はプログラム完成時点(11月上旬)に各発表者に連絡いたします。
- ・論文はJ-STAGEに掲載されますので、他資料との図表の重複などにご留意下さい。

提出先：〒101-0021 東京都千代田区外神田6-16-9 外神田千代田ビル4階

(一社)日本エネルギー学会「バイオマス科学会議」係

E-mail：bio13happyo@jie.or.jp TEL：03 - 3834 - 6456 FAX：03 - 3834 - 6458

◇表彰(奨励賞)：本会議において、発表時点で発表者本人が35歳以下の当会会員(日本エネルギー学会正会員(学生会員含む)、維持会員の社員)には「日本エネルギー学会奨励賞」立候補の資格があります。立候補される方は発表申込時に明記して下さい。

なお、現在非会員の方で、奨励賞に立候補される方は、発表申込みまでに入会手続きと会費の納入をお済ませ下さい。

●企業展示募集要領

ポスター会場にて企業展示(ポスター/製品等)を行います。お問い合わせ、お申し込みは、第13回バイオマス科学会議・企業展示担当(E-mail: bio13kigyo@jie.or.jp)までご連絡ください。